字若園　松本　健さん
秋の褒章　藍綬褒章を受章

このたび、字若園の松本健さんが秋の褒章、藍綬褒章を受章されました。

松本さんは、平成9年に法務大臣から静内地区保護司会の保護司に委嘱されて以来、地域社会の中で犯罪を犯した人や非行に走った人たちの立ち直りの援助や地域住民からの犯罪や非行の予防に関する相談に応じるなど、必要な助言と指導などの活動が評価され、今回の受章となりました。

より一層の長寿を願い
おうるの郷で白寿のお祝い

12月11日、おうるの郷で13日に99歳を迎える旧日高町生まれの及川文雄さんに、町社会福祉協議会の鎌田会長から祝状と記念品が贈られました。

この日は、村田理事長が同席し、職員数名で白寿を祝いました。

及川さんは「皆さんありがとうございます」としっかりとした口調で感謝の言葉を述べられました。

山翔が中学3年生へ
応援食事券をプレゼント

1月19日、字節婦町にある中華料理店・山翔の山本恒久代表が新冠中学校3年生46名に1人当り1500円の応援食事券をプレゼントしました。

これは、受験を控えている中学3年生は、コロナ禍によりさまざまな制限を受けて苦労しているため、コロナに負けないで受験を頑張ってほしいとの思いから企画されました。

山本代表は「コロナ禍でなかなか外出できない状況ではあるが、当店は換気や消毒などの感染症対策を徹底しているので、安心して来店してほしい。中学3年生は受験を控えているので、体力をつけて受験を頑張ってもらいたい」とエールを送りました。

新型コロナの終息を願い
「妖怪アマビエ」切手寄贈

12月14日、北海道地方郵便局長会日高地区の高松寿光会長が役場を訪れ、「妖怪アマビエ」のオリジナルフレーム切手を新冠町に寄贈しました。

「妖怪アマビエ」は疫病を収めると言われており、日本郵便株式会社北海道支社で本オリジナルフレームを作成し、コロナの早期終息の願いが込められています。

節婦自治会50周年を記念して
町内福祉施設などにカステラ寄贈

12月17日、節婦自治会（扇谷勉会長）荒木正弘副会長が恵寿荘を訪れ、入所者の方々へスイーツマルシェみるとで製造されたカステラを寄贈しました。

これは、節婦自治会が創立50周年を記念して行われたもので、このほか、あいあい荘、おうるの郷、ゆーあい天馬などの福祉施設などに寄贈されました。

歳末たすけあい義援金
入所者のための事業費に活用

12月24日、町社会福祉協議会で『歳末たすけあい義援金贈呈式』が行われました。

これは、日高建設協会と室蘭建設業協会が、北海道共同募金会に歳末たすけあい義援金として100万円を寄附したことにより、管内各町共同募金委員会から申請のあった施設に義援金を贈呈するもので、新冠町共同募金委員会の鎌田会長より、新冠ほくと園湯沼理事長へ11万円が贈られました。

日高中部青年会議所より
学校教育活動に対して寄贈

12月24日、日高中部青年会議所の外山宗史理事長が役場を訪れ、新冠町の学校教育に活用してほしいと寄附金20万円とビデオカメラ2台を寄贈しました。

外山理事長は「新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちにとっても大変な一年だったと思う。この寄附を地域の未来を担う青少年の健全育成に役立ててほしい」と話されました。

まちの話題　その1　あれこれ

未来の子どもたちのために
適正規模・適正配置基本計画策定

1月19日、レ・コード館で『新冠町小中学校適正規模・適正配置基本計画保護者説明会』が開かれ、この日を皮切りに認定こども園・小中学校の保護者、町内の地域住民を対象に計9回実施されました。

この説明会は、施設の老朽化や児童生徒数の減少を踏まえ、町教育委員会が策定した「新冠町小中学校適正配置基本計画」を保護者、地域の方々に説明し意見交換する目的で開催されました。

参加者からは、学校統合への疑問の声を含め、「スクールバスの乗車時間の問題」や「防災面に考慮した施設にしてほしい」などの質問や要望が出されました。

図書プラザで限定10セット
本の福袋で運だめし！

1月6日、レ・コード館図書プラザで乳幼児と児童向けの「本の福袋」限定10セットの貸し出しを行いました。

福袋は年齢別に動物、乗り物、冬、干支のうしなどをテーマとしたおすすめ本と新年を占う「大吉」、「中吉」、「小吉」のおみくじ付き。

来館した子どもたちは、嬉しそうに福袋を受け取り、自宅で読書を楽しみました。

今年も死亡事故ゼロを目指し
交通安全祈願祭の開催

1月7日、氷川神社で新冠町交通安全推進委員会主催の『交通安全祈願祭』が開かれました。

今年はコロナ対策として出席者を制限し、交通安全推進委員のほか、静内警察や関係者9名が出席しました。

祈願祭では、町内での悲惨な交通事故を無くすため、玉ぐし奉納で交通事故のない安心・安全なまちづくりを祈願しました。